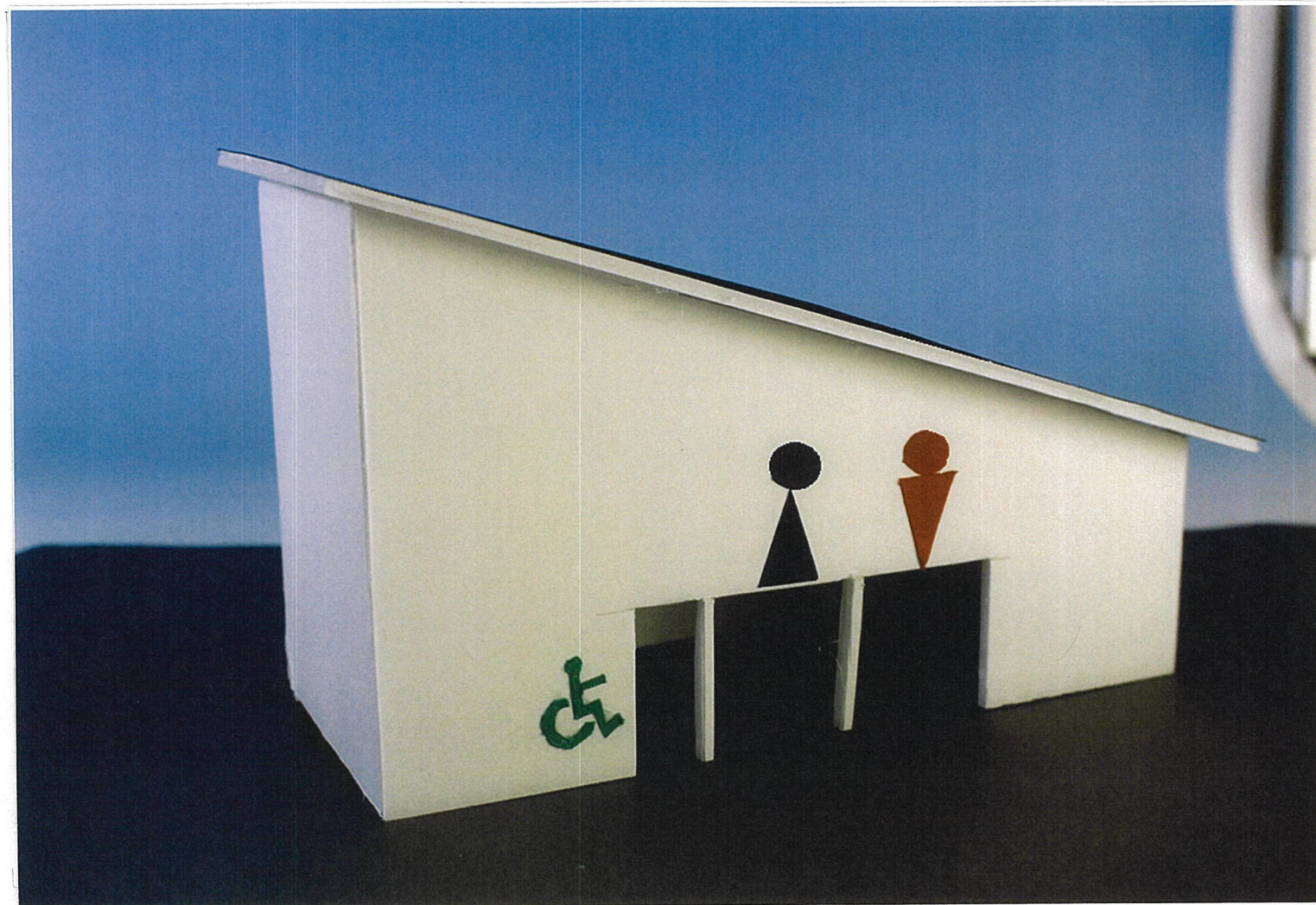
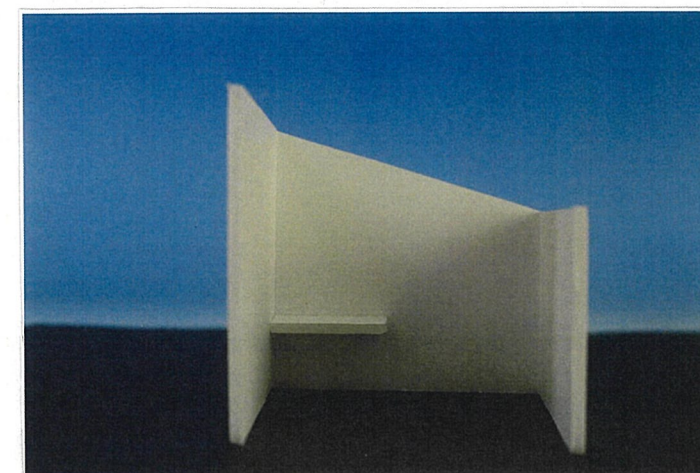




動線を短くすること、プライバシーを守る点とも意識しました。
男子トイレは左から小便器、スローアシンク、手洗器を配置することで
入口から小便器が見えないよう工夫しました。耐震については壁を全
て面材壁としました。また、入口にヒコトグラフを取り入れることで、ど
かどのトイレかを分かりやすくしました。女子トイレの小児用小便器
はまた通常の便器と排泄することができない人が使うトイレと兼、多目的トイレ
に移すことにしました。

面積種類	計算式(単位m)	計
敷地面積	19 × 13	285 m ²
建築面積	8.19 × 4.095	33.53 m ²
延床面積	8.19 × 4.095	33.53 m ²
建ぺい率	33.53 ÷ 285 × 100	11.8 %
容積率	33.53 ÷ 285 × 100	11.8 %

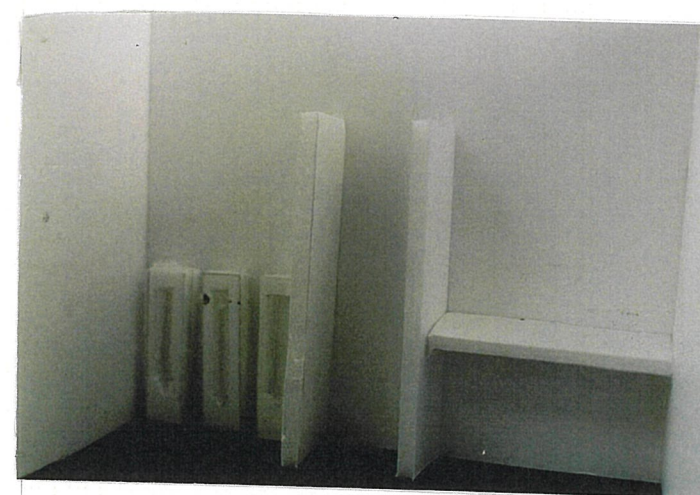
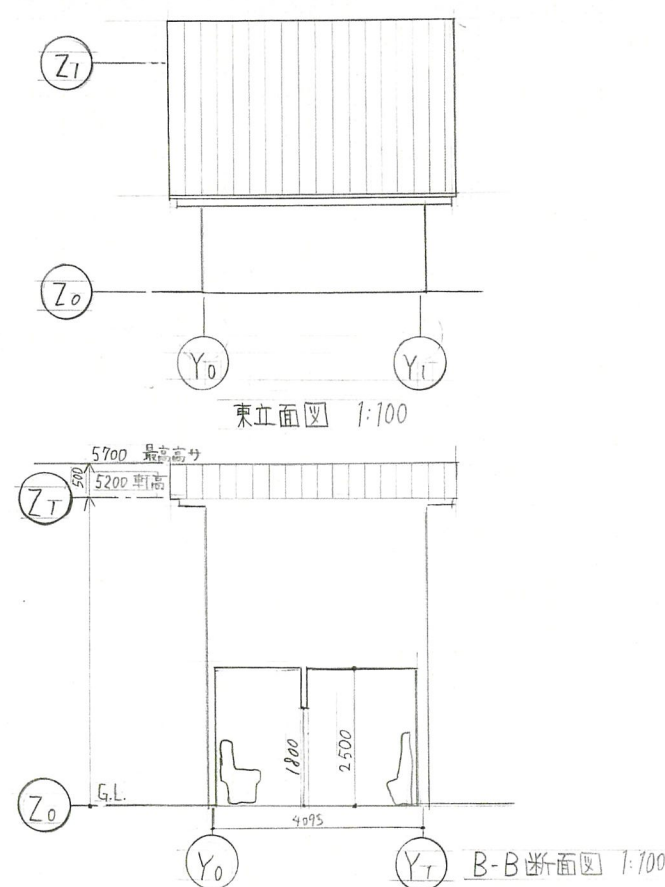
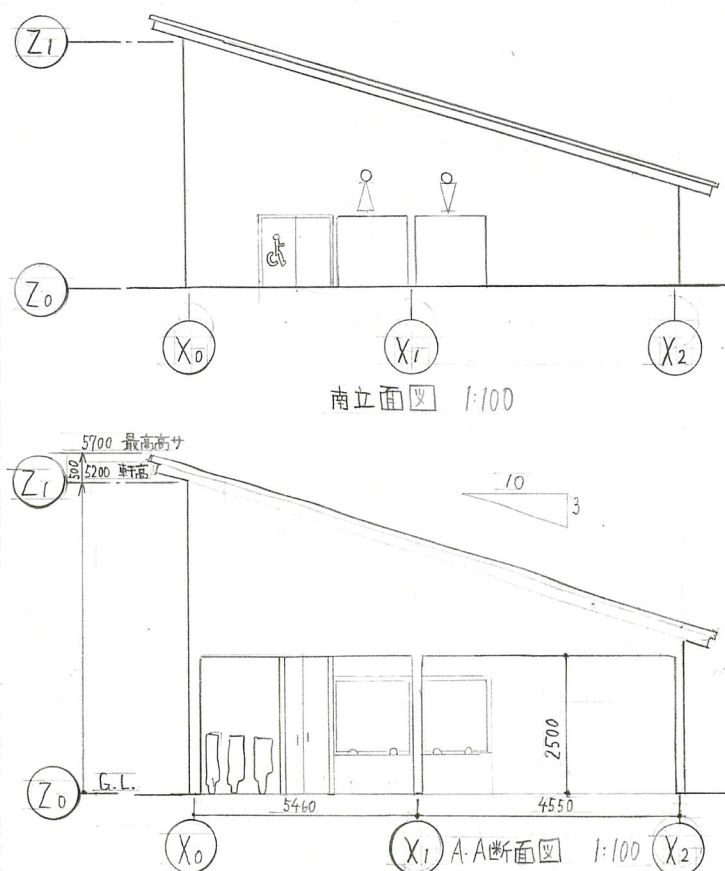
外観はシンプルに作ることで、トイレである
ことを分かりやすくしました。ヒコトグラフを設ける
ことによって、どかどのトイレかを分かりやすくしました。
内観はプライバシーを考慮し、入口から小便器や
大便器に入ったり出たりする様子が見えないよ
うにしました。



＜女子トイレ＞

入口から見ると手洗器のみが見える
ようになっています。写真の横型は大便器
の部分がありませんが、平面図を見て
いただくと、入口からは大便器にいる様子
や出る様子が見えないようにしてあります。
小児用小便器はまた通常の便器で排
泄をすることから、できない人が使うトイレと
兼、多目的トイレに移すこととしま
した。

＜女子トイレ＞



＜男子トイレ＞

写真を見ていただくと分かるように、左から
小便器、スローアシンク、手洗器の順番で
設けています。入口は手洗器のある方に設
けているので、女子トイレと同様に入口からは
手洗器のみが見えるようになっています。また、
大便器や小便器の近くにスローアシンク
を設けることで、作業員の方が掃除しやす
くするように工夫しました。

＜男子トイレ＞

